wall shelfを発注する際は、①本体のタイプ ②設置ルール ③金具 を必ず確認して下さい。



■拡充されたwallShelfには、棚だけでなく 様々な用途に合わせた豊富なラインナップが 揃っています。それぞれの働き方にぴったり な組み合わせを見つけてください。

■それぞれのタイプによって、設置条件が異なります。レイアウトする際は、必ず設置ルールを参考にしてください。

■シェルフを並べてレイアウトする際には 連結金具の発注が必要です。隣り合うタイプ によって金具の種類が異なりますので、発注 の際は必ず金具の種類を確認してください。

# ┃ 1. 本体のタイプ (バリエーション表)

◎…拡充品 ○…仕様変更 ●…既存品

タイプ名	ロータイプ			ハイタイプ											
				Aタイプ					Bタイプ						
	ローシェルフ		ベンチタイプ	ディスプレイタイプ		ハイシェルフ		コーナータイプ		ゲートタイプ	ハイテーブル	テーブルタイプ	キッチンタイプ	ソファ・	ータイプ
壁面/中央	両面	片面	_	両面	片面	両面	片面	【2W】 中央 中央 <sup>-</sup> 壁面 壁面	【3W】 中央 中央 <sup>-</sup> 壁面	_	中央=壁面	中央=壁面	中央=壁面	中央	中央=壁面
CG															
D	D=450			D=600	D=450	D=600	D=450	D=以	下の表	D=450	D=450	D=525	D=450	D=600	D=525
Н	H=1260		H=520	H=2020											
W900						0	0	①中央 W600 D600 ②中央-壁面 W=600 D=525 ③壁面 W=525 D=525	①中央 W600 D600 ②中央・壁面 W=600 D=525	0	0	0	0	0	0
W1200	0	0	0	0	0	0	0			0					
W1500	•	•	•	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0
W1800											0	0	0	0	0
W2100											0	0	0	0	0

※仕様変更(O)については部分的にデザイン変更しています。旧仕様との互換性についてはP19をご確認ください。

# 2. 設置ルール

Confidential

## レイアウトする際は、以下のルールを必ず守ってください。

	ディスプレイ	ゲート	ハイテーブル/テーブル/キッチン/ソファ					
	742224	<u> </u>	設置条件	設置「連数」条件				
	ディスプレイタイプで 終わることはできません。 -	ゲートタイプで 終わることはできません。 -	ハイテーブルタイプ、テーブルタ イプ、キッチンタイプ、ソファー タイプで終わることはできません。 -	■W900の場合は4台まで、 ■W1500・1800・2100では2台まで間に挟むことができます。  ↓  それ以上の連結はできません。				
	両サイドにハイシェルフ または、コーナータイプが必須		<b>↓</b> 両サイドに壁、またはハイシェルフ、 コーナータイプが必須					
設置化								
				W900	W1500 / 1800 / 2100			
設置 不可	ハイテーブル、テーブル、キッチン、ソファ	ハイテーブル、テーブル、キッチン、ソファ		W900を5連続は×	3連続は×			

### ▮3. 金具(連結金具、床固定金具、壁固定金具)

ベンチタイプ以外は必ず複数台連結する必要があります。

連結する際は連結金具の発注が必要です。(金具が付属しているタイプを除く)

### Aタイプ



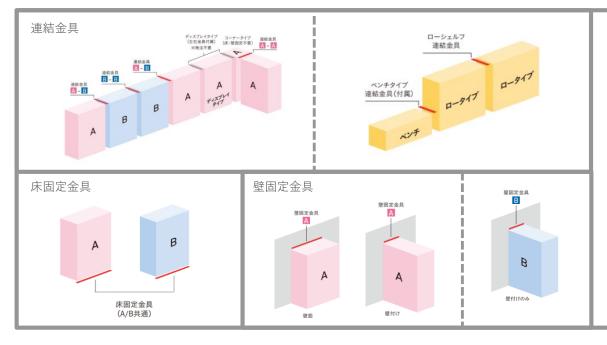
### Bタイプ



### ロータイプ



※ 連結金具が付属している(発注の必要なし)・・・ベンチタイプ/ディスプレイタイプ



- A-A連結金具・・・Aタイプ同士を連結する際に使います。 (XY-BWSC10N)
- A-B連結金具・・・AタイプとBタイプを連結する際に使います。 (XY-BWSCSB)
- B-B連結金具・・・Bタイプ同士を連結する際に使います。 (XY-BWSCBB)
- ローシェルフ連結金具・・・ローシェルフを並べて配置する際に使います。 (XY-BWSC6N)
- 床固定金具・・・床固定が必要な際に使います。 (XY-BWSFCN)
- A壁固定金具・・・Aタイプを壁に固定する際に使います。 (PE-L4N)
- B壁固定金具・・・Bタイプを壁に固定する際に使います。(XY-BWSCBW)